

館長のガラストーク

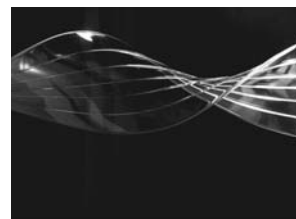
光りのおにごっこー宮尾洋輔と富樫葉子のガラスアート展

この展覧会は、現代ガラス造形のひとつの方向性を示すものです。

宮尾洋輔さんと富樫葉子さんは、光を透過・反射・屈折させるというガラス特有の特性を生かしながら作品を制作しています。宮尾さんはフロートガラス(窓板ガラス)に熱を加えて折り曲げ、穴を開け、積層し、ガラスに平滑面と歪んだ面との対比を生じさせながら立体作品を組み上げます。

富樫葉子さんは、板ガラスの表面に凹凸状(カマボコ状)の溝をつけることで、ガラスの裏側に描かれた絵柄が見る人の動きにつれて変化する「ガラスフォログラム」という技術を開発しました。いずれも立体と光が交錯し、作品とその周辺が見る角度によって変化する多彩な表情を作り上げています。

光を追う二人の作業がちょうど「おにごっこ」のように見えるので、本展を「光りのおにごっこ」と名付けました。斬新な発想による変化に富んだ視覚効果をお楽しみください。



宮尾洋輔「次元」



宮尾洋輔「波紋」



富樫葉子「深々ト」

妖精の森ガラス美術館 館長 畠山 耕造

＜展覧会情報＞冬期企画展 光りのおにごっこー宮尾洋輔と富樫葉子のガラスアート展 2013年11月27日(水)～2014年3月31日(月)

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888



美作国建国1300年

みまさかのくに



美作国キャラクター「かたみくん」

歴史小冊子

「みんなで学ぶふるさと美作のあゆみ」

美作国の歴史を写真や図版を使って分かりやすく解説した歴史冊子で、歴史や文化、自然などを年代別に紹介しています。

冊子概要…B5版 148頁 フルカラー

付録 美作地域の市町村変遷図

発行部数…2,000部

申込方法…電話で実行委員会に申し込み

購入申込
受付中



価格:1,500円(税込)

「みんなで学ぶふるさと美作のあゆみ」
の刊行に寄せて



(公財)大原美術館理事長
公杜 岡山県文化連盟特別顧問 理事
大原 謙 郎 氏

この本には、波乱に富んだ美作の歴史と、様々な分野で活躍した美作人たちの心意気が詰まっています。美作の人にとっては「自分見付け」の、そして、備前や備中やその他の地域の人には「美作見付け」の、良い道しるべが出来たと思います。



(公財)日本エナジー協会会長
赤松 良子 氏

掲載していただいた父の写真や記事を拝見しながら、父のことを懐かしく



中部大学長
名古屋大学名誉教授
山下 興 亜 氏

美作国建国1300年記念事業の一
大傑作。実行委員会の皆さんの手と足、そして知と技が書き上げた美作の履歴書。生い立ちを正しく知ることが、幸せな人生や豊かな地域づくりの要。必読書として推薦します。



奈良文化財研究所名誉研究員
狩野 久 氏

美作の歴史を知ることのできる良い本ができたことをよろこびたいと思います。52のテーマと10のコラムの選定が適確で、自然災害など現代的関心のあるテーマも取り上げられています。工夫を凝らしたカラー写真を多用して、文章も分かりやすくしていることもこの本の特徴といえるでしょう。

◆お問い合わせ先

〒708-0052 岡山県津山市町田37-15
美作建国1300年記念事業実行委員会
電話(0868)343-3434 FAX(0868)343-3435
E-mail:info@minasakal300.org
http://www.minasakal300.org/